

令和8年度 学校教育目標等

教育局	宗谷	学校	北海道稚内高等学校	課程	定時制課程
-----	----	----	-----------	----	-------

1 学校教育目標

ともに学び、ともに支え合い、ともに踏み出す

2 スクール・ミッション

- ・ 社会的・職業的自立に向けて必要となる資質・能力を身に付け、持続可能な社会の実現に努める生徒の育成。
- ・ 望ましい勤労観、職業観を身に付け、自己実現のために努力する生徒の育成
- ・ 地域課題の解決に果敢に挑戦する次代を担う人材「わっかない人」の育成
- ・ 社会人基礎力（アクション・シンキング・チームワーク）の育成

3 3つの方針（スクール・ポリシー）

○	育成を目指す資質・能力に関する方針
地域課題の解決に果敢に挑戦する次代を担う人材「わっかない人」の育成を通じて、 ・ 思考力・判断力・表現力 ・ 社会人基礎力 ・ 自他の生命と人権を大切にする意識を身に付ける。	
○	教育課程の編成及び実施に関する方針
・ 自立して社会の発展に積極的に貢献していく資質・能力の育成。 ・ 基礎・基本の定着と生徒個々の成就感・達成感を味わえる授業と授業規律の確立。 ・ 自立とキャリア教育の活性化。	
○	入学者の受入れに関する方針
・ 基礎学力の習得から定着まで主体的・継続的に前向きな取組が出来る生徒 ・ 互いを認め合い、共に生きることの大切さを理解できる生徒 ・ 社会生活に役立つ知識や規範意識を主体的に身に付けようと努力する生徒	

4 指導上の重点事項

重点目標	「確実な基礎」×「支え合う関係」×「社会につながる学び」＝自立への一歩
学習指導	1 わかる喜び、成就感・達成感を味わうことのできる授業と授業規律の確立をする。 2 探究活動を軸とし、地域とともに生徒の社会的・職業的自立を図るキャリア教育の充実を図る。 3 学びのセーフティーネットとして生徒の発達を踏まえ、安全安心な学校の実現に向けた特別活動の充実を図る。
生徒指導	1 道徳教育の充実を図り、自己と他者の命と人権を大切にする意識を育成する。 2 健康づくりの行動化を目指す保健指導の充実を図り、生徒の心身の状況を適切に把握できるような教育相談体制を確立する。 3 自己肯定感と学校や地域に対する所属感を高めることができる生徒会活動の充実を図る。 4 地域に開かれた学校づくりの推進のための広報活動の実施に努める。
進路指導	1 探究活動を通じて、自分の考えを表現する力を養い、自己の強みを見出す。 2 教育相談などを通じて自己受容感・自己肯定感を高め、自己実現に向けた意欲の醸成を図る。 3 全生徒の適性を共通理解し、進路実現の取り組みと援助をする。 4 「進路のしおり」を作成し、先に見える進路指導を実現する。
健康・安全指導	1 健全な生活習慣の定着と運動に親しむ態度を育成する。 2 ボランティア活動や特別活動を通して自己有用感を高めさせる。 3 自己と他者の命と、人権を大切にする意識を育成するとともに、安全の確保及び事故防止の啓発に努める。 4 「稚内高校いじめ防止基本方針」の不断の見直しと周知をし、いじめ未然防止・早期発見・早期解決の徹底を図る。

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。